

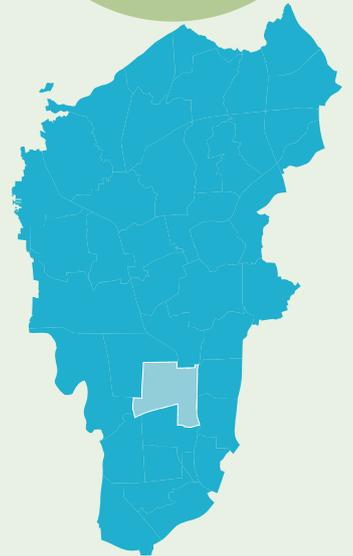
マチカネくんと歩く

# まちある記

第2回

昔も今も交通の要所  
服部西町から稲津町へ

豊島小学校区



能勢街道の宿場町として古くから栄えたこの地域には、歴史を伝える数多くの文化財が残っています。現在も駅前や幹線道路沿いは大いににぎわい、まちには人びとの元気な声と温かな笑顔があふれています。

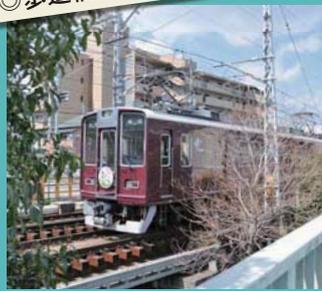
◎この辺りは海だった!?



穂積遺跡にある説明板では、約4,500年前の地層から貝類や漁具の重りが見つかり、服部一帯が遠浅の海だったことを紹介しています。

しゅっぱーつ!

◎歩道橋から間近に見る電車



ここの歩道橋は、地下をくぐる道路に架けられていて、ちょうど線路と同じ高さ。木々の間を走り抜ける阪急電車をカメラでカシャッ。電車が好きな人にはお勧めの場所です。

初夏の風物詩  
ホタルのふるさと

5 水路課稲津分室  
(稲津町1丁目)

水路の管理の他、ネズミやスズメバチなどの相談・駆除を行っています。また、ホタルの幼虫の飼育も。

ゲンジボタルとヘイケボタルを飼育しています。餌はタニシなどの貝類。幼虫期間は10か月、光を放つ成虫期間はわずか2週間程度で、成虫になると餌は食べなくなります。飼育したホタルは、蛍の里(原田南)に放し、6月8日(金)~10日(日)に開催する「ほたるの夕べ」でご覧になれます。



甫立徳人係長

## ゆるキャラと白球が まちを盛り上げる

### 1 服部はっぴーと白球もなか (服部西町 2 丁目)

服部駅西側の商店街の一角にちょこんと座って出迎えてくれたのは、服部のまちのゆるキャラ「服部はっぴー」。マチカネくんと一緒に市のいろいろな催しに参加してくれています。また、高校野球発祥の地・豊中にちなんだ「白球もなか」を売っている和菓子屋も。共にまちのにぎわいに一役買っています。



白球もなか



### 府内最古の能舞台

### 2 住吉神社 (服部南町 2 丁目)

奈良時代末から平安時代初めに創建された住吉神社には、明治31年(1898)に建てられ、この地に移築された国登録文化財の能舞台があり、現在も神楽などで利用されています。また、境内には、豊臣家の桐の紋が彫られた門も。



### 力自慢、求む

### 3 忍法寺の力石 (服部西町 3 丁目)

門前にたたずむ「力石」と刻まれた御影石。かつては、この石で村の若者たちが力を競ったとか。銘に明治28年とあり、今までに持ち上げることができたのは、たった一人。寺の門徒で、後に「初岩」という相撲取りになりました。

### 上空から見ると 飛行機の形

### 4 ふれあい緑地 (服部寿町 3 丁目ほか)

上空を通過する大迫力の飛行機が楽しめるふれあい緑地。ここの公園の一つに、上から見ると飛行機の形をした遊具があり、子どもたちに大人気。衛星写真でははっきりとその形がわかります。飛行機からも見えるかな？



遊具の先端には操縦席が。パイロットになった気分



中央幹線  
景観水路

服部はっぴー

3

豊島小学校

服部寿町

ふれあい緑地

西宮豊中線

豊中南郵便局

穂積

名神高速道路

6月号は、新田小学校区をご紹介します。お楽しみに。